

今月は**中国の方言**についてお話しします。

中国は 50 いくつかの民族からなる多民族国家であり、そのうちで最大の漢民族（漢族 hàn zú）は全人口 13 億あまりのうち 94%の圧倒的多数を占めています。

漢民族が使用する言語を“漢語（汉语 Hànyǔ）”というわけですが、外国人は普通それを「中国語（中国話 Zhōngguóhuà）或は（中文 Zhōngwén）」と呼んでいます。いわゆる「中国語」の正式名称は、実際には「漢語（汉语 Hànyǔ）」であり、中国国内では普通この呼称が用いられていることに注意を払っておきましょう。

同じ漢民族の話す「漢語（汉语 Hànyǔ）」とはいっても、その方言間には大きな隔たりがあります。「漢語（汉语 Hànyǔ）」の方言は下に示す 7 大方言に分類されますが、取り分け発音面での差ははなはだしく、これらの異なる方言間ではそれぞれの話しがお互いに聞き取れません。

そこで、全国的に広く通用する共通語（普通話 pǔ tōnghuà）の普及に力が入れています。この共通語（普通話 pǔ tōnghuà）は 7 大方言の 1 つである北方方言（北方方言もその中に含まれ、漢民族の 70%が用いている）を基礎に、北京の発音を標準音としたものです。

7 大方言

- (1) **北方方言** ①北京語ほか ②70% ③長江以北, 九江~鎮江の長江南岸地域, 湖南（一部）, 四川, 貴州, 雲南
- (2) **吳方言（ごほうげん）** ①上海語ほか ②8.4% ③上海市, 江蘇（一部）, 浙江
- (3) **湘方言（しょうほうげん）** ①長沙語ほか ②5% ③湖南（大部分）
- (4) **贛方言（かんほうげん）** ①南昌語ほか ②2.4% ③江西（大部分）, 湖北（一部）
- (5) **客家方言（ハッカほうげん）** ①広東語ほか ②4% ③広東, 広西, 福建, 江西等の一部
- (6) **閩方言（みんほうげん）** ①福州語, 厦門（アモイ）語ほか ②4.2% ③福建, 広東（一部）, 海南, 台湾
- (7) **粵方言（えつほうげん）** ①広州語ほか ②5% ③広東（大部分）, 広西（大部分）